



雛人形

2016 湊にいがた

町めぐり

2016年
2月上旬～
3月下旬
開催

- 安吾風の館(旧市長公舎)
- 砂丘館 (旧日本銀行新潟支店長役宅)
- 新潟大学旭町学術資料展示館
- 旧齋藤家別邸
- 北方文化博物館 新潟分館
- 海の洋館 ネルソンの庭 (旧新潟県副知事公舎)
- ギャラリー蔵織
- 燕喜館
- 美豆伎庵 金巻屋

- 新潟市古町七番町商店街振興組合
- 新潟市文化財 旧小澤家住宅
- 珈琲 涼蔵
- 日和山五合目
- 新潟日報 メディアシップ
- 新潟空港
- 能面アトリエ「無匠庵」
- 小さな美術館 季(とき)
- 北方文化博物館
- 特別展示◎越後大郷からくり館

2016 湊にいがた 雛人形・町めぐりMAP

湊町新潟をぐるり、お雛様巡りの旅に出掛けてみてはいかがでしょうか



雛人形・町めぐりはゆるやかな横の連携です。日程や入館料などが各会場によって異なりますので、詳しくは各々の会場にお問い合わせください。

① 安吾 風の館 (旧市長公舎)

「坂口家ゆかりの雛人形」

新潟市中央区西大畑町5927番地9 ☎025-222-3062

〔展示期間〕2016年2月20日(土)～3月21日(月・祝) 〔営業時間〕9:00～17:00

〔休館日〕月曜日(祝休日をのぞく)、祝休日の翌日 〔入館料〕無料

安吾の叔母・姉が嫁いだ松之山・村山家。当主真雄が妻せき(安吾の姉)のために求め贈った人形を含む三対のお雛様。小さくさやかな親王飾りが溢れる愛情を感じさせます。

② 砂丘館 (旧日本銀行新潟支店長役宅)

「新潟市・佐藤家と鈴木家の雛人形」

新潟市中央区西大畑町5218番地1 ☎025-222-2676

〔展示期間〕2016年2月23日(火)～3月21日(月・祝) 〔営業時間〕9:00～21:00

〔休館日〕月曜日(祝休日をのぞく)、祝休日の翌日 〔入館料〕無料 〔駐車場〕無

古町で芸妓置屋「庄内屋」を営んでいた旧家佐藤家と、江戸時代に廻船問屋「間瀬屋」を営んでいた鈴木家に伝わる明治～昭和初期のお雛様。なかでも明治期の新潟花柳界で活躍した芸妓として知られる佐藤(庄内屋)シン遣愛の段飾りは、精巧な作りのお道具の数々と、上品で優美な顔立ちのお雛様が一見の価値あります。(喫茶営業時間10:00～17:00)

③ 新潟大学旭町学術資料展示館

「新潟大学あさひまち展示館の〈雛まつり〉」

新潟市中央区旭町通2番町746 ☎025-227-2260

〔展示期間〕2016年2月19日(金)～3月20日(日)

〔営業時間〕10:00～16:30 〔休館日〕月曜・火曜 〔入館料〕無料

建物は国の登録有形文化財で、昭和4年に設立された市内でも最古級の鉄筋コンクリート建物のひとつです。常設コーナーでは大学所蔵の学術資料を展示しています。享保雛の流れを汲みつつも戦後昭和20年代頃に制作されたと考えられる雛人形の衣装には錦が使われており華やかな雰囲気です。また、熊本松野家伝来の古雛図(江戸時代)など歴史的な掛軸を飾ります。

④ 旧齋藤家別邸

「北前船の贈り物 湊にいがた雛人形展」

新潟市中央区西大畑町576番地 ☎025-210-8350

〔展示期間〕2016年2月23日(火)～3月21日(月・祝)

〔営業時間〕9:30～17:00(最終日は展示16時まで)

〔休館日〕月曜日(祝休日をのぞく)、祝休日の翌日

〔入館料〕一般300円・小中学生100円(土・日・祝は小中学生無料)

北前船は最大の寄港地であった新潟に様々な物産や情報とともに、雛人形の様な多様な文化をもたらしました。湊町として栄えた新潟の面影を今に伝える豪商の別邸が、賑やかな古の雛人形達に彩られます。雛人形を楽しみながら抹茶でお寛ぎいただけます。(各500円)

⑤ 北方文化博物館 新潟分館

「南浜 伊藤家の雛人形」

新潟市中央区南浜通2番町562 ☎025-222-2262

〔展示期間〕2016年3月1日(火)～3月31日(木)

〔営業時間〕9:30～16:30 〔休館日〕月曜日(1,2月は冬季休館)

〔入館料〕大人450円・小中学生200円(日・祝は小中学生無料)

雛人形 町めぐりのパンフレットご持参の方に入館料割引あり!

大人450円→350円 小中学生200円→150円(ただし個人のお客様のみ)

北方文化博物館新潟分館の建物は、石油開発により富を得た長岡在の清水常作が明治28年に別荘として建てたものです。明治末期に沢海の伊藤家7代文吉が購入し、その後6代弟の九郎太が分家して居住しました。展示されるお雛様は明治42年に九郎太の長女誕生の折に購入されたものです。

「春のぶち茶話会 ～お雛様と春の庭を愛でる～」

3月12日(土) 11:00～12:00 700円(お茶・お菓子・入館料含む)

2016 湊にいがた 雛人形・町めぐり会場一覧

お雛様町めぐりはゆるやかな横の連携です。日程や入館料などが各会場にて異なります。各々の場所にお確かめください。

⑥ 海の洋館 ネルソンの庭 (旧新潟県副知事公舎)

「田代家の雛人形」

新潟市中央区営所通2番町692-6 ☎025-224-7851

〔展示期間〕2016年2月1日(月)～3月14日(月)

〔営業時間〕11:30～23:00 〔休館日〕無休 〔入館料〕無料

旧新潟県副知事公舎をスタイリッシュにリノベートした、カフェレストラン。大正時代のまま残された和室を中心にモダンなダイニングとカフェ、レトロな 洋館の面影を残すバーで構成された店内。明治の豪商田代家の段飾りを今回は「雛百句」の書と共に展示します。

白山公園・古町界限 HAKUSAN FURUMACHI

⑦ ギャラリー蔵織

「蔵織、山作家と明治・大正の雛人形」

新潟市中央区西堀通1-700 ☎025-211-8080

〔展示期間〕2016年2月25日(木)～3月15日(火) 〔営業時間〕11:00～18:30

〔休館日〕水曜日 〔入館料〕無料 〔駐車場〕無

山作家(やまさくけ)の大正期のお雛様と、明治・大正の内裏雛、また新潟市の下町、港町で伝わる新潟では珍しい大正期の御殿雛などを飾ります。蔵織は明治期に公家である柳原前光に落籍した新潟美枝、庄内屋しんが晩年住んだ明治43年築、蔵付の古民家ギャラリーです。

⑧ 燕喜館

「豪商齋藤家の雛人形」

新潟市中央区一番堀通1番地2 白山公園内 ☎025-224-6081

〔展示期間〕2016年2月16日(火)～3月21日(月・祝)

〔営業時間〕9:00～17:00 〔休館日〕第一・第三月曜日 〔入館料〕無料

燕喜館は明治から昭和にかけて活躍した商家である齋藤家の邸宅の一部を、蓮池を中心とした公園全体を眺望できる白山公園内に移築再建したものです。建物と共に寄贈していただいた大正時代のお雛様、現代では見られない犬を連れた女官、漆塗りに金の蒔絵が施された豪華な調度用品等を見ることがができます。

⑨ 美豆伎庵 金巻屋

「和菓子のひなまつり」

新潟市中央区古町通3番町650 ☎025-222-0202

〔展示期間〕2016年2月中旬～3月中旬

〔営業時間〕9:00～18:00 〔休館日〕無 〔入館料〕無料 〔駐車場〕無

創業明治4年の老舗和菓子店。店内には明治の京雛を展示。この時期ならではの特製和菓子も揃います。

⑩ 新潟市古町七番町商店街振興組合

「古町7番町でお雛さまめぐり」

古町7番町の各参加店 問合せ☎025-222-0665

〔展示期間〕2016年2月中旬～3月31日(火)

※参加店によって異なります

古町7番町をお買い物、散策しながら各参加店のお雛様をお楽しみください。詳細はこちらのスマートフォンアプリから。



新潟下町 シモ

**⑪ 旧小澤家住宅**

「雛人形とからくり人形展」

新潟市中央区上大川前通12番町2733番地 ☎025-222-0300

〔展示期間〕2016年2月21日(日)～3月13日(日)

〔営業時間〕9:30～17:00 〔休館日〕月曜日(祝休日をのぞく)、祝休日の翌日

〔入館料〕一般200円・小中学生100円(土・日・祝は小中学生無料)

新潟を代表する商家である旧小澤家住宅では、小澤家や近隣で大事にされてきた雛人形を展示します。また、併せて江戸時代のからくり人形も展示します。からくり人形は雛人形と同様に人々に愛玩された人形で、その技巧は現代日本のハイテクのルーツでもあります。

特別講演「からくり人形の世界」

道具蔵で展示してある人形を実際に動かし説明します。また、講師自身が現代に復元した数々のからくり人形も紹介し、仕組みや動きなどからくりの技巧に迫ります。

〔展示期間〕2016年3月5日(土)、3月6日(日) 〔営業時間〕両日とも13:00～15:00～の2回(各回定員制:当日開館より受付で整理券を配布、要入館料、小中学生無料)(実演会場の開場は各回5分前) 講師:日根之和(ひね ゆきかず)氏 越後大郷からくり館 館長

⑫ 珈琲 涼蔵

「蔵で楽しむ雛人形」

新潟市中央区秣川岸通2丁目2364 ☎090-7204-7286

〔展示期間〕2016年2月16日(火)～3月26日(土)

〔営業時間〕11:00～19:00(日曜日は17:30まで)

〔休館日〕月曜日、第2第4日曜日 〔入館料〕無料

涼蔵主人宅に保存されていた昭和初期の雛人形を中心に、日本画家 小島丹澤氏の雛人形掛け軸や、戦前の市松人形等を展示いたします。明治期に建てられた蔵のカフェにて、珈琲やスイーツ等と共に楽しみください。

⑬ 日和山五合目

「ひな人形日和」

新潟市中央区東堀通十三番町2962-1

〔展示期間〕2016年2月19日(金)～3月20日(日)

〔営業時間〕11:00～16:00

〔休館日〕月曜・火曜・水曜・木曜(金曜～日曜のみ営業) 〔入館料〕無料

「日和山五合目」は 新潟市 中央区 東堀通十三番町の 日和山(12.3m)の 中腹にある、手作りパンとお菓子、そして、こだわりハンドドリップcoffeeと共に、日和山の風景や歴史を楽しむお店です。

万代 BANDAI

⑭ 新潟日報メディアシップ

「湊にいがたの展望と雛人形展」

新潟市中央区万代3-1-1 ☎025-385-7146

〔展示期間〕2016年2月27日(土)～3月6日(日)

〔開催時間〕10:00～18:00 〔休館日〕無休 〔入館料〕無料

地上100メートル、360度見渡せるメディアシップ20階「そらの広場」で江戸時代の「享保雛」や「古今雛」そして、地方で愛玩された土雛などを展示します。現在の「湊にいがた」を一望し、かつて北前船が運んだ文化をお楽しみください。

⑮ 新潟空港

「空港のひなまつり」

新潟市東区松浜町3710番地 ☎025-275-2638(新潟空港ビルディング株式会社 営業部)

〔展示期間〕2016年2月25日(木)～3月5日(土) 〔営業時間〕6:30～21:15

〔休館日〕無休 〔入館料〕無料

⑯ 小さな美術館 季(とき)

「江戸の雛人形展～北前船のおくりもの」

新潟市江南区松山112-4 ☎025-276-2423

〔展示期間〕2016年2月16日(火)～3月5日(土)

〔営業時間〕10:00～17:00(日曜日は16:00まで。最終日は15:00まで)

〔休館日〕月曜日〔入館料〕無料

田園風景が広がる江南区大江山地区にあるアットホームな美術館。江戸時代から明治時代にかけての雛人形が展示されます。開館裏を囲む暖かな雰囲気のおかげでご覧いただくことができます。

⑰ 北方文化博物館

「設立70周年記念〈春の享保雛展示〉〈花嫁 真砂の煎茶道具展〉」

新潟市江南区沢海2-15-25 ☎025-385-2001

〔展示期間〕2016年2月4日(木)～4月4日(月)

〔営業時間〕9:00～16:30(4月からは17:00まで)

〔休館日〕無休 〔入館料〕大人800円・小中学生400円(日・祝は小中学生無料)

雛人形 町めぐりのパンフレットご持参の方に入館料割引あり!

大人800円→700円 小中学生400円→300円(ただし個人のお客様のみ)

新潟を代表する豪農伊藤家の邸宅を博物館として公開。毎年大広間に展示する享保雛の堂々たる姿をお楽しみ下さい。 ※「享保雛の展示風景を見に来ませんか?」享保雛の展示作業を来館者に公開します。(予約不要・入館料のみ)2月4日(木)10:00～(予定) ※伊藤家六代夫人真砂の煎茶道具展を同時開催いたします。

⑱ 能面アトリエ「無匠庵」・岩室温泉街

「無匠庵と岩室温泉雛巡り」

新潟市西蒲区西蒲区岩室温泉2140 ☎0256-82-1066(岩室観光施設いわむろや)

〔展示期間〕2016年2月27日(土)～3月6日(日)

〔営業時間〕10:00～16:00(無匠庵はこの期間のみの公開)

〔入館料〕無料 〔駐車場〕無(お近くの市営駐車場をご利用ください。)

能面師吉岡文意氏さんの能面アトリエ「無匠庵」を舞台に古来のお雛様や吊るし雛などが楽しめます。かつては芸者さんの住まいだった風情ある佇まいも見どころです。併せて岩室温泉街に飾られるお雛さまも楽しめます。岩室のお雛様巡りで、地域の温かいおもてなしに出会ってみませんか!

◎ 越後大郷からくり館 ※こちらは雛人形の展示はありません

「復元したからくり人形とオリジナルのからくり人形」

新潟市南区大郷530-1 ☎090-9307-7095(来館前に要連絡)

〔展示期間〕常設 〔営業時間〕13:00～17:00 〔休館日〕無 〔入館料〕無料

※出張展示や講演などにより不在の場合もあるので、来館前に必ず連絡してください。

江戸時代のからくり人形を復元再生して、公開をしている現代のからくり人形師・日根之和さんの工房兼展示場です。からくり人形は古くは北前船によって雛人形と一緒に運ばれたものが多く、現代によみがえる江戸の創意工夫や遊び心あふれるからくりをご覧ください。

